

会費改定のお知らせ

2026年7月15日

トーストマスターズ会員の皆さまへ

トーストマスターズは、多くの会員にとって人生を変えるような経験となっています。私たち自身もその価値を実感しているからこそ、会員の皆さまに影響を与える決定を軽々しく行うことはありません。

慎重な検討を重ねた結果、国際理事会（Board of Directors）は、3年ぶりとなる会費の値上げを承認しました。

2026年8月3日より、半年会費は60米ドルから72米ドルへ改定されます。

なお、2026年8月3日より前に更新手続きを完了した会員は、従来どおり60米ドルで更新できます。

また、新クラブ設立を支援するため、2026年9月30日までにチャーター申請書類をすべて提出する新クラブについては、引き続き会員1名あたり60米ドルの半年会費が適用されます。

今回の会費改定に至るまでに理事会が検討した内容について説明した[ディスカッション動画](#)を公開しています。ご覧ください。

私たちは、この決定が、現在も経済的な負担を抱える会員、クラブ、そしてディストリクトに影響を与えることを十分に認識しています。また、為替レートや各国・地域の税制度の違いにより、この値上げの影響が世界各地で異なることも理解しています。だからこそ、理事会はこの決定を非常に慎重に検討しました。

この決定を行う前に、理事会はまず次の問いを自らに投げかけました。

「会費を値上げする前に、私たちにできることはすべて実行しただろうか。」

理事会での検討は、次の3つの原則に基づいて行われました。

- 可能な限り経費を削減すること
- 現有の資源を有効に活用すること
- 会費の値上げは、本当に必要な場合にのみ行うこと

国際理事会には、トーストマスターズ・インターナショナルの長期的な財政の健全性を維持する責任があります。そのためには、現在会員の皆さまが直面している経済状況と、将来にわたって組織を健全に維持・発展させるために必要な財政基盤とのバランスを取らなければなりません。

現在、トーストマスターズも世界中の多くの団体と同様に、テクノロジー関連費用の増加、サイバーセキュリティ対策の強化、法令・コンプライアンスへの対応、そして140を超える国と地域の会員を支えるための運営コストの増加に直面しています。

最初の原則に基づき、私たちは責任ある経費管理に取り組みました。運営コストを削減し、国際本部（World Headquarters）の組織・人員体制を見直すとともに、プログラムやサービスについても難しい

決断を行いました。

また、世界規模でDistrict Alignment（ディストリクト再編）を実施しました。クラブ数に見合ったディストリクト体制へ見直すことで、多くのディストリクトの財政基盤を強化するとともに、将来のリーダーを育成する仕組みも強化しています。これらはいずれも容易な決断ではありませんでしたが、ディストリクトの長期的な持続性と成功につながる重要な取り組みです。

さらに、2つ目の原則に基づき、重要な取り組みの財源についても会費以外の方法を検討しました。理事会は、教育プログラムの継続的な開発にSmedley Fundを活用することを承認しました。これにより、教育プログラム開発費の一部を会費以外の財源で賄い、会費で負担すべき費用を抑えています。

私たちが今日下す決断は、未来の世代へ受け継がれるトーストマスターズの姿を形づくりします。

私たちの責任は、この組織をただ維持することではありません。さらに強い組織へと発展させ、これから何十年にもわたり、人々の人生を変え、リーダーを育成し、世界中のコミュニティを築き続けられる組織であり続けることです。

日頃よりトーストマスターズへの変わらぬご支援をいただき、またクラブや地域社会、そして世界中の人々の人生に良い変化をもたらしてくださっていることに、心より感謝申し上げます。

敬具

Aletta Rochat, DTM

2025–2026 International President

Toastmasters International

To unsubscribe from this group and stop receiving emails from it, send an email to tmc-district-76-all-club-members+unsubscribe@toastmasters-japan.org.